

## 平成26年度第1回「2020.30」推進懇話会

日 時：平成26年10月4日(土) 14:00～16:00

場 所：日本医師会館小講堂

報告者：常任理事 貞永 明美

### プログラム

開 会  
挨拶  
議 事

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1. 日本医師会の組織と事業内容 | 副 会 長 今村 聡 |
| 2. 日本医師会の運営の実際   | 常任理事 笠井 英夫 |
| 3. 当懇話会について      | 常任理事 笠井 秀夫 |

質疑応答  
閉 会

平成22年12月、第3次男女共同参画基本計画が閣議決定され、この中で「社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する」という目標が明記された。各分野の女性の積極的登用についての成果目標が掲げられ、日本医師会においても「2020.30」推進懇話会として取り組まれているところである。今回、平成26年度第1回の「2020.30」推進懇話会が開催され、今までに参加した事のない女性医師が各都道府県より約60名参加した。

日本医師会は、成果目標を「女性1割運動」として、これまで取り組みを進めている。

1. 平成24年度までに、委員会委員に女性を最低1名登用！
2. 平成26年度までに、理事・監事に女性を1名登用！役員の女性を1割に！

{会員のうち女性会員が1.5割との事} が目標である。

初めての参加者ばかりという事で、先ず、今村 聡 日本医師会副会長より、「日本医師会の組織と事業内容」の解説があり、その中でも「女性医師支援センター」に言及。

厚労省の委託を受け、平成18年度より事業を開始。女性医師の勤務継続への支援が事業として重点的にされている事など説明された。

次に笠井英夫 日本医師会常任理事より、「日本医師会の運営の実際」と「当懇話会について」の解説があった。日本医師会雑誌に常任理事会の内容がすべて紹介されている事、

その他日医ニュース、ホームページ、MEDIFAX、等々の広報を通じ、先ず日本医師会の活動を知り「2020.30」を進めようとお話された。

約60名の女性医師は、全国各地から参加、年齢や勤務状況も様々であったが、共通する問題は多く、やはり勤務継続のための、特に妊娠、出産、子育て中の支援対策。また、上司、同僚を含む男性医師の意識。現状はまだ男女共同参画社会とは程遠く、医学教育、男性医師の環境改善などの課題も講演後の討論の場で挙げられた。

折角の取り組みなので、医師会活動にあまり関心のない大学、勤務医の女性医師にも是非「女性医師支援センター」や医師会の取り組みを知って頂き、声を拾い何とか形にしていければと考えている。

すでに、「男女共同参画フォーラム」で、女性医師の問題に関する具体的内容は10年にわたり検討されているところである。

もっと現場で声あげられるよう、その声を拾い、また、その環境を整備し、必要な職場環境にしていく努力を各医師会、大学、医療現場ですていく必要性を切に感じた会であった。

